広報こすど
発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
編集発行印刷人 矢部藤三郎

ことしの予算の使途

四一、五三七、三〇〇円

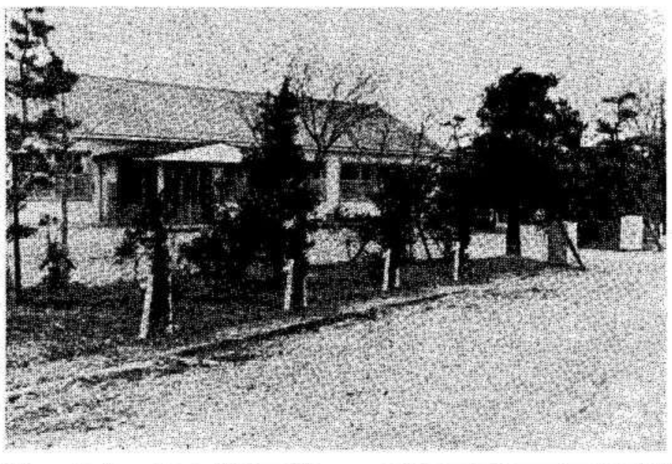
三十四年度一般会計予算は、四千壱百五拾参万七千参百円で、三十三年度当初予算よりも九拾壱万八千万余円の増額となつている。歳入出のあらましは次のとおり。

一般会計歳入予算 四一、五三七、三〇〇円

一、町税	二七、三〇一、一〇〇円
内訳	
① 普通税	二七、二三八、一〇〇円
町民税	八、九四八、〇〇〇円
固定資産税	一三、二五五、六〇〇円
軽自動車税	三二八、五〇〇円
たばこ消費税	二、七三〇、〇〇〇円
電気瓦斯税	一、九五〇、〇〇〇円
鉱山税	六、〇〇〇円
木材引取税	二〇、〇〇〇円
② 旧法による税	六三、〇〇〇円
二、地方交付税	七、五〇〇、〇〇〇円
三、公営企業及財産収入	五、〇〇〇円
四、分担金及負担金	一、〇二六、〇〇〇円
五、使用料及手数料	一、七八三、八〇〇円
内訳	
住宅使用料	五一三、六〇〇円
火葬場使用料	一、五〇〇円
市場使用料	二四三、〇〇〇円
委託料	六四、八〇〇円
保育料	四五六、〇〇〇円
戸籍手数料	一七二、〇〇〇円
証明手数料	一〇九、二〇〇円
督促手数料	三五、〇〇〇円
主食記入手数料	八、四〇〇円
塵芥処理手数料	一八〇、〇〇〇円
自動車許可手数料	一〇、三〇〇円
六、国庫支出金	一九四、〇〇〇円
七、県支出金	一、二八二、〇〇〇円
八、寄附金	一〇、〇〇〇円
九、繰越金	二〇〇、〇〇〇円
十、雑収入	一、四二五、四〇〇円
十一町債	八〇〇、〇〇〇円

一般会計歳出予算 四一、五三七、三〇〇円

一、議会費	八〇七、五〇〇円
二、役場費	九、八七七、〇〇〇円
三、消防費	二、三八六、四〇〇円
四、土木費	一、七七九、五〇〇円
五、教育費	七、五六五、一〇〇円
内訳	
教育委員会費	二、九五六、〇〇〇円
小須戸小学校費	一、三五五、二〇〇円
矢代田小学校費	六八九、一〇〇円
中学校費	九九三、八〇〇円
定時制高校費	五〇〇、一〇〇円
社会教育費	三五〇、四〇〇円
公民館費	七二〇、五〇〇円
六、社会及労働施設費	一、九〇九、八〇〇円
七、保健衛生費	一、二四二、八〇〇円
八、産業経済費	三、二五八、六〇〇円
九、財産費	五、〇〇〇円
十、統計調査費	四八、三〇〇円
十一、選挙費	三三七、八〇〇円
十二、公債費	六、七九一、九〇〇円
十三、諸支出金	五、二二七、六〇〇円
十四、予備費	三〇〇 〇〇〇円



町民の皆さんの植樹で立派になつた病院の前庭

地方選挙について

有権者の皆様へ

法律の規定に基いて地方選挙のいくつかが統一して選挙を行うことになりました。四月二十三日には県議会議員と県知事選挙が同時に行われます。四月三十日には小須戸町議会議員と町長選挙が同時に行われます。

※投票所と時間

投票所は第一投票所から第五投票所まで五ケ所に於て、当日午前七時から午後六時迄一斉に行うことになつております。

※投票の順序と用紙

投票の順序は四月二十三日には県議会議員の投票用紙（赤刷り）を先にお渡しし、書き終つたら県知事の投票用紙（黒刷り）を書いて投票箱に入れるようにして下さい。

四月三十日には小須戸町議会議員の投票用紙（赤刷り）を先にお渡しし、そのあとで町長の投票用紙（黒刷り）をおあげしますからそれに記入して投票することになつております。投票用紙を間違えて書き投票しますと、折角の投票が無効になりますから充分注意して下さい。

※無効投票とは

無効投票について次の点に注意願います。

1. 正規の用紙を用いない投票
2. 候補者でない者、または候補者となれない者の氏名を記載した投票
3. 二人以上の候補の氏名を記載した投票
4. 被選挙権のない候補者の氏名を記載した投票
5. 候補者の氏名の外、他事を記載した投票
6. 候補者の氏名を自書しない投票
7. 候補者の何人を記載したか確認し難い投票

※代理投票

選挙当日選挙人が身体の故障又は文盲によつて自ら候補者の氏名を記載することができないときは代理投票ができますから投票所でその旨申出て下さい。

詳しいことは遠慮なく町選挙管理委員会にお尋ね下さい。

選挙は私達直接生活に影響いたしますので、与えられた選挙権は棄権することのないよう正しい信念の持主を選んで投票いたしましょう。

※ ※ ※

○ ◎ ◎

青木さん

つづいて御寄附

消防団、公民館へ

八十才長寿記念として先に中、小学校、婦人会等へテレビ外を御寄附になつた横町の青木勇一郎さんは、今回更に町消防団、公民館へそれぞれ壱万円を御寄附になつた。公民館では何か適当な備品を購入して長く記念に残したいと考究中である。

ともあれこうして次から次へと各方面へ御寄附を続けられる青木さんの御芳情に対しては、心から敬意と謝意を表したいものである。

御あいさつ

県立小須戸病院長　糟谷宗男

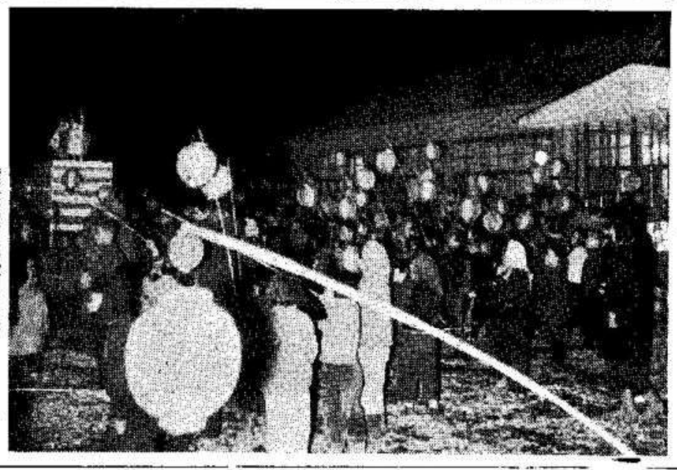
此の度小須戸病院の初代院長として着任致しました糟谷であります。早速広報「こすど」紙上から皆様方に御挨拶申上げる機会を得ましたことを感謝致します。

さて、この病院建設の運動が過去数年倦まず撓まず町民各位の熱誠によつて続けられ、これに加えて県会議員、国会議員の方々の御協力を得て遂に定成されました。この御努力は驚嘆に値するものと考えます。

省みまして、微力非才の身でこの病院を御預りするわけでありますが、病院職員と共に全力を尽す覚悟ではありますが、何卒倍旧の御指導御援助を得たいと存じております。

次に皆様方の御期待に副うよう大学当局、病院当局も医師及びその他職員配置につきまして、非常に努力して下さつたことをつけ加えたいと思います。皆様御承知のように医学は日進月歩であります。現在、設備は立派だと思つている病院も、そのまま一年も経ちますと旧式の病院になりますので、私共も大いに勉強したり、設備の改善にも努力致しますが、町民の皆様も自分の生んだ子供を育てる親の心持と同じようにこの病院の育成に御努力を賜り度いと存じます。

簡単乍ら右御挨拶旁々御願い申上げます。



病院竣工式前夜祭のよろこび

先生のご異動

三月末の教員定期異動で小、中学校では次の通り異動がありました。

小須戸小学校

転出
砂井　久造　戸石小へ
森田　和枝　五泉小へ
佐藤　容啓　新津二小へ
志賀　弘子　亀田小へ
転入
山崎　省一　荻曽根小より
大倉美江子　五泉小より
高橋　順子　赤泊小より
関矢　恂　新卒

矢代田小学校

退職
八町　京子
転出
川瀬　賢悟　小林小へ
転入
高橋　克代　新卒
的山　史生　間瀬小より

小須戸中学校

退職
藤井　幸子
落合美津江
瀬倉　玲子
転出
樽田　勝彦　五泉中へ
転入
斉藤　博　五泉中より
渡辺　直子　分田中より
稲村　礼子　津川中より
白石　正夫　新卒
佐藤　修治　新卒

渡辺正君（新保）剣道初段に昇段

町柔剣道クラブでは、新潟市万代小学校で開催された、昇段審査会に日頃熱心に練習しておる（新保）渡辺正君を参加させた。渡辺君は勤めを終えると雨の日も雪の日も熱心に練習された成果がこの程実り、めでたく剣道初段に昇段した。

小須戸風土記

【植木、盆栽】

柏　大治

平和になればなる程、心の落ちつきをとりもどし、自然美に接したいというのが人間の本能です。そうした、うるおいを与えて呉れるのはなんといつても四季を通じて植木盆栽です。

小須戸は昔から植木、盆栽の町として知られていますが、その始まりは明治初年の頃鵜出古木の佐藤権六、加藤六兵衛両氏が娯楽の意味で数鉢盆栽を愛育したのが植木、盆栽の起りだといわれています。然し誰が元祖だかまだ判然としていません。今こそ植木、盆栽が特産になつていますが、鵜出古木では徳川時代の中頃百八十年前頃から幕末まで渋団扇と箸が越後の産物の中でも特産として有名でした。恐らく幕末頃に今の産業に何かの理由で転換したようです。幕政から新政府に大転換するや盛に政府は産業の開発を奨励しました。慶応二年に名主が政府へ報告したものに依りますと、新規に農業の副業として、鵜出古木の植木、盆栽を始めた人達を報告しています。

長右エ門、重右エ門、治左エ門、六平、権六、権兵衛の六人が挙げられています。まだその頃小合村の盆栽家の名前が報告されていない処を見ると鵜出古木が植木、盆栽の本家で前記六人の人達が植木、盆栽の元祖のようです。其の後明治十年に至つて佐藤徳太郎氏が東京、埼玉地方に行き名品を集めて帰り技術的に研究して一層改良普及しました。明治十七年には、小須戸商工業者中第一位の二十八軒の販売業者がありました。更に明治二十二、三年頃信濃川改修工事のため子成場の盆栽家が鵜出古木に移住して来て次第に同業者が増加して来ました。特に明治十四年頃から万年青（おもと）、紫金牛が小須戸を中心に全県下に大流行し、明治二十九年九月十六日には時の新潟県知事の諭告により、これが売買を禁止すとゆう盆栽史上に特筆すべき問題も起りました。

赤苗木については明治十五年頃加藤弥三次氏が埼玉地方から其の技術を伝習して普及したのが始まりだといわれていますが、尚佐藤熊治、高橋方之助、岡田長吉氏等が明治四十二年小須戸町種苗販売組合を組織し明治四十三年七月認可を得て業界の振興を計りました。明治、大正に至り小合村と共に小須戸の植木、盆栽は名声が大いに上り国内至る所に販路がひろがり、小須戸の特産として苗木、球根と共に今では年間産額数億円を推定され将来益々業界の発展が期待されています。

4月23日 縣知事 縣会議員 選挙の日

明るい郷土は
清き一票から

4月30日 町長 町会議員 選挙の日

おいらの一票
住みよい町に

なぎさ

二等兵物語

子供達の話である。

「おれのおじさんは、戦争で、名誉の戦死をとげたんだ。死んだのは、一番りつぱなんだぜ。」

「お前んとこのお父さんなんてけがをして帰つてきたんだから、死につぱぐれさ」

▼映画「二等兵物語」は大変な好評だつたという。事実、私も見にいつた時もぎつしりで、みんないかにもたのしげに、ゲラゲラ笑つていた。しかしその笑いにも、三十代、四十代の人と、十代二十代の人では、何かしら違いがあるように思えたのは、思いすごしだろうか。

▼戦地へ出ないまでも、戦争のおそろしさをまのあたり見てきた私は、二度と戦争はしたくない、と心から思う。だから同じく「二等兵物語」をみていても、その裏にある暗い場面が想像されて、たゞ無意味に笑うことができない時が多かつた。

そんな時、ゲラゲラ笑う十代二十代の人達を見ていると、何か、このままでよいんだろうか、と恐ろしくさえなつてくる。

▼経験しない人に、ある事を信じさせることは、とてもむずかしいことらしい。彼等が戦争映画からうけとることは、ただ戦争の勇壮さだけであつたら私は大声で叫びたい。家を焼かれ、死んでいつた何十万という男女たつた二発おちただけで十三年後の今日、いまだに命をうばわれる人の絶えない原爆といつたその悲惨さは、日に日にうすれてしまうような気がしてならない。

▼戦争のおそろしさを体験してきた、今の大人は心をこめて、命の大切なこと、戦争のおろかな事を少年、少女の胸にうえつける仕事をしなければならないのではなかろうか。

冬星

県立小須戸病院より
町民の皆様にお知らせ

町民待望の小須戸病院が見事に完成され、三月十八～九日全町民あげての華やかな落成の催しが行われた。

その後、着々と病院設備も入り四月一日付で職員組織も決定された。四月十五日より診療を開始されましたので、ここに町民各位より知つていただきたい点について、お知らせ申します。

㈠　診療科目

内　科　外　科
産婦人科
耳鼻咽喉科（開始は少し遅れます）

㈡　外来診療受付時間

午前八時三十分より十一時三十分まで
午後は一時より

㈢　入院される方は診察してもらつた医師の指図によつて、その科の看護婦に申出て下さい。

㈣　病院は基準給食を行つておりますので、患者さん（附添人も同じ）の自炊は一切認めておりませんから、炊事用具は持参しないで下さい。附添人の食事も申出があれば病院で給食いたします。その際受付で食券を買求めて下さい。（朝食四〇円、中食五五円夕食五五円）

㈤　入院するとき持つてくるものは、次のようなものだけで充分です。病院は清潔整頓を第一としておりますから不用のものは一切持ちこまないようにして下さい。

○寝具類○寝巻、肌着類○スリッパ、洗面器、歯ブラシ、石鹸タオル、塵紙、湯のみ、箸、ナイロン風呂敷○印鑑、保険証、転出証明書又は外食券（大体、入院予定一ケ月以内のときは外食券、一ケ月を超えるときは転出証明書）

㈥　病院の便所は水洗式ですから新聞紙等の堅い紙類は絶対使用しないで下さい。便所がつまると皆さんが迷惑し、修理に大変経費を要します。必ず備え付けの紙を使用して下さい。

㈦　毎日午前九時より十一時までと午后一時より三時までの間は安静時間ですから面会は出来ません。

㈧　面会においでの方は必ず看護室に立寄り許可を受けて下さい。直接病室に入ることは出来ません。

㈨　下足料として三円いただきます。

㈩　御不審の点やお困りのことがありましたら遠慮なく看護婦にお申出ください。

職員組織きまる

院　長（内科）　桝谷宗男
診療部
内　科　石川　泰了
外　科　川上　三郎
産婦人科　荒川　義衛
耳鼻いんこう科　未定
レントゲン　松田徳次郎
病理細菌検査　小林　和夫
事務部
事務長（庶務）味方　正吉
会計係長　板屋越貞三
会　計　駒形　松二
医　事　坂井　修二
〃　木村　きい
〃　吉岡　恵子
自動車運転　伊藤　博
清　掃　上田　茂則
洗　濯　長谷川トシイ
薬剤部
薬剤長（薬剤師）川瀬　貞和
助　手　佐藤ヤス子
看護科
看護婦長　山口　ハツ
（看護婦）浮田　玲子
若林　トイ　森田　静子
坪川　房　立川マツノ
（準看護婦）
神林　照子　佐藤美世子
大津　幸子　金子　スミ
羽我ミツ子　野上ハルイ
田中　イク　星　ふさ
病棟清掃婦　吉井キミイ
給食科
栄養士　鈴木ミソ
〃　吉田久代
村木一正

鎌倉健康を守る会
誕生

鎌倉部落では全町で実施した血圧測定前に部落民の盛り上りで新津保健所の御協力を得て去る一月測定を実施したが、それが動機となり部落民の全体で明るく健康な部落を作りあげようとこの程鎌倉健康を守る会が誕生した。早速、部落各代表者が話し合いを開いて、高血圧の予防食、家庭における食品の組合せ等の研修を婦人会、青年会が主体となり活動することをきめた。近く第一回の予防食の講習会を開くことになつた。

写真は部落代表の話し合い

魚声ー高橋喜代治君を悼む

間野良知

悠久の流れ
大信河をわたつて
和やかな春風が吹いている
この日
卒然として昇天した
君よ
高橋喜代治君
文化協会が生まれ……育ち……
公民館として実を結んだ十二年間
君は常に我等と在つた
かつての機関紙「小須戸文化」に
公民館報に
君の健筆と才腕は常に輝いた
魚声ー
それはある俳句会に
君がかりそめにつけた俳号であつたが……
新しい技芸として
孔版印刷研究への熱情は
全日本版画展入選の幾作品となり
やがて確固たる君がなりわいとなつた
魚声ー魚声工房ー
その名は小須戸文化と共に謳われたのだ
しかし
夜に日をついだ過労は
遂に君をして
加茂病院のベットに
二年間の斗病を余儀なくさせた
だが君はよく耐えた
そして再び起ち上がつた
魚声健在なりの声は
再度県社会教育講師団に推薦され
孔版芸術普及への大きな期待をかけられた
のろわしき四月四日よ
魔の病名「心臓麻痺」は
瞬時にして君の姿を永遠に奪い去つてしまつた
やさしい奥さんと愛児を残し
マニアに近かつた趣味サボテンの幾名品を残し
小須戸文化への幾多の功績の思い出を残して……
悠久の流れ
大信河をわたつて
今日も和やかな春風が吹いている
冥せよ魚声君

季節の料理
卵のイクラ詰

材料　五人前

卵五コ、イクラ大サジ二、マヨネーズ大サジ二、レモン汁大サジ一。

作り方

①卵は、きみが中心にくるように一分ほどコロコロ動かし、あとは火を細めて十二分ゆでて、水中でカラをむく。

②ゆで卵を二つに切り、きみを出してうらこしする。

③うらこししたきみに、マヨネーズと塩ごく少々をまぜておく。

④イクラにレモン汁をかける。

⑤かるく塩をふつた白みのケースに、きみをつめる。

⑥イクラをきみの上に飾る。イクラは人によつては、ちよつとナマグサイという方もあるので、レモン汁をかけました。たいへん色どりのよい美しいものですから、ガラスの皿にでも入れパセリを入れておすすめしてください。

（週刊女性自身三月二十七日号より）

卵の安い時季です。旦那様の酒のさかなに、たまにはよろこばせて上げてください。

要注意者が予想外に多い
血圧検診

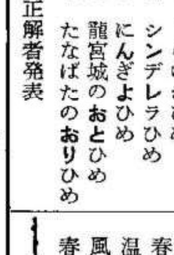
成人病予防対策を目的に町医師全員並保健所医師の御協力で四十才以上の希望者、五三一名の血圧検診を実施検診状況は次表の通りで要治療者、要注意者が予想外に多く、今後の対策が痛感されます。病気になつたら病院へ行くというだけでなくどうしたら早く病気を発見し、又病気にならない様にするかがより大切なことであります。唯一回の結果のみで一切を云々することは出来ませんが高血圧と脳溢血と云えば日常会話や新聞紙上には盛んに話題にのぼつています。

戦後の病気は第一が脳溢血第二が癌第三が老衰でその脳溢血は高血圧の結果で起る病気ですから人々が高血圧をこわがるのも無理ではありません。なぜこの様に高血圧がふえたかと云う原因を考えますと日本人の寿命が延びた為に中年以降の病気である高血圧による死因がふえたことと又機械文明の発達につれて人々が精神的に緊張状態をつゞけているうちに高血圧の発生を助けていることなどが考えられます。検診を受けて血圧が高いと診断された時は早速適当な養生法と定期的に血圧検診を受けることが絶対必要です。又悪い環境はできるだけ避け高血圧の遺伝の濃厚にある人は一そう生活方法に気を付けなければならないと思います。

血圧検診年令別状況

種別 性別 年令別	正常		要治療		要注意		定期検診		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
35～39	5	8		1		1			5	10
40～44	7	68	1	1	1	6	1	4	10	79
45～49	24	55	1	4	3	4	2	2	30	65
50～54	17	53	2	4	3	12	2	8	24	77
55～59	20	39	2	3	1	5	6	2	30	49
60～64	19	33	5	2	6	7		1	30	43
65～60	7	13	5	2	6	8		2	18	25
70～74	4	4	2	4	3	6			9	14
75～79	7	1	2			1			9	2
80以上	1					1			1	1
計	112	274	20	21	23	51	11	19	166	365

写真は料理講習会場



進学就職おめでとう
中学校卒業生

本年度の高校入試は近来まれにみる志願者数となり、本校に於ても全日制高校志願者だけでも百名を突破し、創立以来の最高数を記録しました。

特に最近、職業課程の志望者が激増し競争率がはげしくなつており、今後も一層このような状態は続くと思われます。

このようなはげしい競争を乗りこえて左記のように各学校へ入学が決定した。

高等学校受験合格者
新津高校　四十九名（男一六、女三三名）
加茂農林高　男六名
三条実業高　十三名（男一一、女二）
新潟工業高　男二名
新潟商高　六名（男四、女二）
新潟高校　男二名
新潟中央高校　女二名
加茂暁星高　一五名（男七名　女八名）
北越商高　男二名
新潟工芸　女二名
京華高（東京）　女一名
全日制合計　一〇〇名（男子五〇名女子五〇名）
加茂農庄瀬分校　男二名
小須戸分校　二八名（男一九　女九）
定時制合計　三〇名（男二一　女九）
就職者（三月末現在決定者）
県内就職者　四二名（男一六　女二六）
県外就職者　四二名（男二四　女一八）

卒業生の進路別割当
全日制高校志望　四〇%
就職希望者　三六、七%
自家従業者　二二、三%
となつております。

さあ家中そろつて考えましょう
第十四回　懸賞クイズ

次の人名を年代の古いものから順に並べてください。

イ　織田　信長
ロ　西郷　隆盛
ハ　聖徳　太子
ニ　菅原　道真
ホ　平　清盛
ヘ　徳川　家康
ト　豊臣　秀吉
チ　藤原　鎌足
リ　北条　時宗
ヌ　源　頼朝

答ははがきに書いて「公報クイズ係」宛に出してください。

〆切は四月三十日

前回の解答
①あんじゆひめ
②おやゆびひめ
③はちかつきひめ
④かぐやひめ
⑤まんじゆひめ
⑥しらゆきひめ
⑦シンデレラひめ
⑧にんぎよひめ
⑨龍宮城のおとひめ
⑩たなばたのおりひめ

正解者発表

正解者多数のため抽せんの結果、左記十名の方に賞品をさし上げますからなるべく早く公民館までお受取り下さい。

稲荷町　黒井　順子
東町　大竹　勝義
新保　横山サチ子
西幸町　石本　均
上田町　笠原　京子
天ケ沢　斎藤美津恵
東蔵町　高野加代子
三之町　森田セツ子
横町　三浦　恵子
東町　竹石　清

弥生句会
小須戸俳句同好会

今塗りしばかりの畦に春の雪　山葵
わめきゆく水芽柳をゆるがせて　杏水
おでん屋の提灯めぐる春の雪　向日葵
蜆汁朝餉の膳に湯気たてて　蟹竜
物憑きの曇りやさつと春霰　紫川
春東風に味噌煮の煙かき乱れ　水月
温室の牡丹の芽の赤きかな　渓灯
風邪の子が寒夜ひたすら母を呼ぶ　竜朗
春の川砂採る舟のならびけり　流水

花火大会・仮装行列で賑う
花まつり商工祭

前夜祭　五月七日　午後五時　民謡流し
〃　七時　花火大会
五月八日　午後一時より
仮装行列　ふるつて御参加願います
小須戸町商工会

購入図書　四月

◇遊太郎巷談　柴田錬三郎
◇人さまざま　今日出海
◇無害な毒薬　飯沢匡
◇土こね記　山手樹一郎
◇よい台所　大森松代
本多　修
◇主婦の台所科学　沼畑金四郎
◇食品成分表　大阪府立大学農学部　栄養化学教室編
◇穴にかくれて十四年　欧陽文雄
◇私は貝になりたい　橋本忍
◇運命の河　芹沢光治良
◇岡目八目　扇谷正造
◇花婿厳選中　鹿島孝二
◇燃ゆる限り　佐多稲子
◇たそがれ令嬢　井上友一郎
◇火事と死者　高木彬光
◇愛人　丹羽文雄
◇総会屋錦城　城山三郎
◇愛のかたち　藤原審爾
◇ガラスの中の少女　有馬頼義
◇酒の肴　雄鶏社
◇家畜小屋　池田得太郎
◇私本太平記㈠　吉川英治
◇おしゃべり物語　土岐雄三
◇赤ひげ診療譚　山本周五郎